

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

<項目>
 第8章 個別の疾病対策
 第4節 肝炎対策

とりまとめ担当課：がん・疾病対策課

1 課題に対するこれまでの取組実績

(1) 肝炎の予防及び正しい知識の普及啓発	
→	厚生労働省「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーターによる知事表敬訪問を実施
→	FMyokohama 知事出演番組において、普及啓発を実施
(2) 肝炎ウイルス検査の受検促進	
→	肝炎ウイルス検査受検勧奨チラシを作成し、医療機関、県内市町村、保健福祉事務所等に配布 (38,740 部)
→	市町村会議にて、各市町村実施の肝炎ウイルス検査のさらなる受検勧奨を依頼
(3) 適切な肝炎医療の推進	
→	肝疾患医療センターを設置している5病院にて、肝疾患診療に係る専門的な医療情報の収集や提供を行った。
→	陽性者フォローアップ事業を未実施の県内市町村に対して、実施の検討を依頼
(4) 肝炎医療に携わる人材育成	
→	肝疾患医療センターを設置している5病院にて、肝疾患診療に関わる人材の育成を目的とした研修会を実施 (H30：6回 参加者数 225名)
→	肝疾患コーディネーターを養成する研修会を実施 (H30：10回 認定証交付者数 150名)
(5) 肝炎患者及びその家族等に対する相談支援や情報提供の充実	
→	肝臓専門医による講演会と、肝炎患者・家族の情報交換・相談会の2部構成による肝臓病教室を開催 (H30：1回 参加者数 33名)
→	肝炎患者に対する肝炎治療医療費助成を実施 (H30 肝炎利用受給者証交付数 5,857件)
→	肝疾患医療センターにおいて、感染者(肝炎患者を含む。)や、その家族等からの医療相談の実施や、肝炎に関する一般的な情報の収集及び提供を実施 (H30：1,462件)

2 参考指標の推移

指標名	単位	神奈川県内					参考指標を設定した理由	備考
		H30	R 1	R 2	R 3	R 4		
ウイルス性肝炎の認知度 (県民ニーズ調査)	%	41.8					認知度の向上は、ウイルス性肝炎に関する正しい知識が浸透していることが必要であるため	

「肝炎ウイルス検査」の受診状況（県民ニーズ調査）	%	25.0					肝炎ウイルス検査は、実施する側から実際に受検した総数を把握するしくみがないため
--------------------------	---	------	--	--	--	--	---

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) 肝炎の予防及び正しい知識の普及啓発

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> ウイルス性肝炎に関する正しい知識の普及啓発を図るために、関係機関と連携し、着実に進んでいる。 参考指標に掲げる認知度については、普及啓発が効果的であったことにより前年度（40.1%）から微増している。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 普及啓発の取り組みを着実に進めており、比較的順調に進捗している。

(2) 肝炎ウイルス検査の受検促進

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> 肝炎ウイルス検査受検勧奨チラシを肝疾患コーディネーターにも配布することにより広報の強化を図った。 参考指標に掲げる受診状況については、実施自治体の受検勧奨が効果的であったことにより前年度（23.2%）から微増している。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 県内市町村による受検勧奨が効果的であり、比較的順調に進捗している。

(3) 適切な肝炎医療の推進

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> 陽性者フォローアップ事業が未実施の市町村を訪問し、事業の説明と実施の検討を依頼したことにより、未実施から実施予定及び検討することに繋がった。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 未実施の自治体すべてが実施には至っていないため、やや進捗が遅れている。

(4) 適切な肝炎医療の推進

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> 肝疾患コーディネーターを養成する研修会の実施により認定証交付者数が増加し、肝炎対策に携わる人材の育成に繋がった。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 肝疾患コーディネーターの認定証交付者数は増加しているため、順調に進捗している。

(5) 適切な肝炎医療の推進

評価	A ・ (B) ・ C ・ D
評価分析	・ 肝炎患者への相談支援や肝炎治療医療費給付等により、患者の精神的・経済的な負担の軽減に寄与している。
評価理由	・ 肝炎患者及び家族等に対する支援の充実は図られているため、比較的順調に進捗している。

4 総合評価

評価	評価理由
B	<p>肝炎ウイルス感染者の早期発見のため、県民が少なくとも1回は肝炎ウイルス検査を受検する必要があるが、非認識受検者数も想定されることから、具体的な成果は短期間では見えてこない面があり、受検の促進については、十分に浸透していない状況がある。</p> <p>一方で、医療提供体制の確保、正しい知識の普及啓発、患者や家族等に対する支援など総合的な肝炎対策は着実に推進しており、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。</p>